

熊本地震 業界も救護支援に尽力

「鍼灸治療が被災地で大きく貢献」AMD A今井氏

熊本を中心とする一連の

地震では、柔整・鍼灸マッ

サージ業界も被災地の復旧

に大きく貢献している。日

本柔道整復師会や全日本鍼

灸マッサージ師会、日本鍼

灸師会、災害鍼灸マッサー

ジプロジェクトなど多くの

施術者団体が被災者への救

護・支援活動を行い、ホー

ムページ等で報告してい

る。

また、医療・保健衛生分

野を中心に支援活動を展開

する国連NGO「認定特定

非営利活動法人AMD A

(アムダ)」も4月25日よ

り、広安小学校(熊本県益

城町)で災害鍼灸治療活動

を行っている。避難所では

医師、薬剤師、理学療法

士、看護師、介護福祉士、

調整員とともに医療連携を

図りながら治療に当たっ

た。AMD A災害鍼灸ネッ

トワーク代表世話人の今井

賢治氏は、「過活動膀胱に

よる頻尿を訴えていた被災

者が鍼灸治療を受けた後、尿

意がおさまり、ゆっくり眠

れたということがありまし

た。亜急性から慢

性期においては、

鍼灸治療の受療が

多く、他の医療ス

タッフもそのニ

ズの高さに驚いて

いました」と現地

での活動を話す。

AMD Aは、5月

16日時点で熊本の

鍼灸師6名とも

に、県外の鍼灸師

25名を派遣。活動

は避難所が閉鎖さ

れるまでを予定しており、
「現地の鍼灸復興」に向
け、AMD Aスタッフとし
て益城町近隣の鍼灸師の吉
井治先生らが支援活動を継
続していくという。



AMD A 熊本鍼灸チームと多職種の派遣者
(5月14日撮影、写真提供 AMD A)